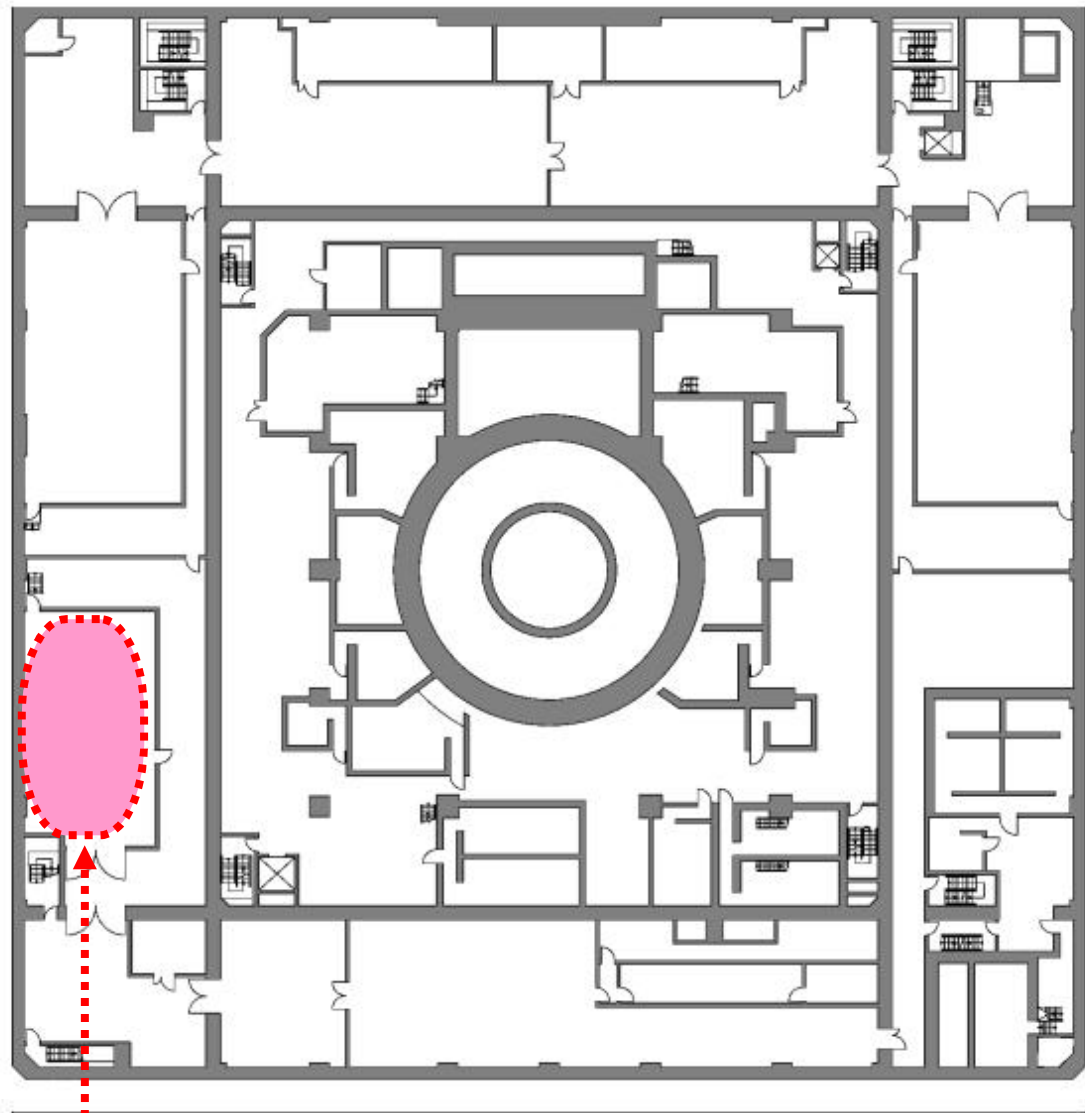
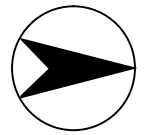
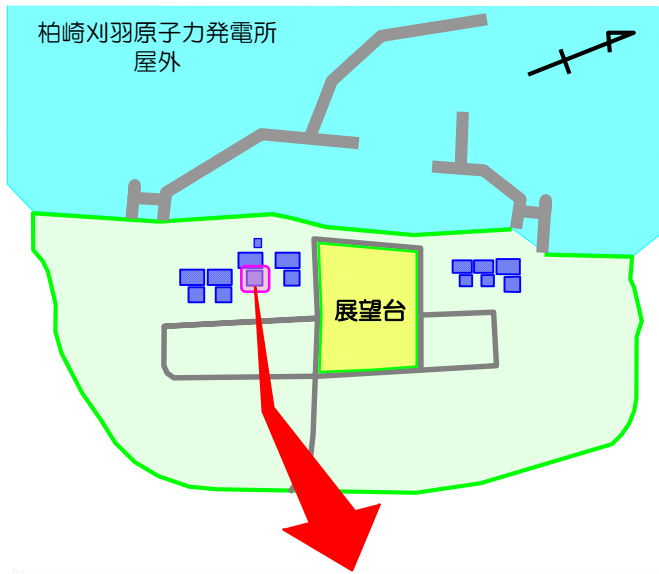


区分：その他

号機	3号機	
件名	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の定例試験中の出力低下について	
不適合の概要	<p>(発生状況)</p> <p>2019年4月10日、3号機原子炉建屋地下1階（非管理区域）において、定例試験のために高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機*を起動し確認運転を実施していたところ、14時40分に、発電機を系統に接続した際に、出力が1,200kWから0kWに低下したため、高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を系統から切り離しました。</p> <p>その後、現場において外観、制御の状況を確認し、現時点において異常は確認されておりませんが引き続き調査を行うこととし17時15分に停止の判断をしました。</p> <p>これから、事象発生原因を調査していきます。</p> <p>3号機の非常用ディーゼル発電機は、安全上重要な機器に該当しますが、現時点において保安規定に基づく機能要求台数は、他の2台（A、B）にて満足しています。</p> <p>なお、今回の事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機 所内電源喪失時に高圧炉心スプレイ系で使用する負荷へ電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機。定格出力は3,600kW</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p style="text-align: center;">安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>当該の高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機について外観、制御の状況を確認し、現時点において異常は確認されておりませんが引き続き調査を行うこととします。</p>	

3号機 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の定例試験中の出力低下について



柏崎刈羽原子力発電所3号機 原子炉建屋 地下1階

発生場所

(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室)